

今の時代どこでシステムが崩壊するかわからない！何かあってからでは遅い！！

オンラインセキュアバックアップ

- ・災害(地震・水害・火災・落雷・台風・津波等)
- ・人災(破損・操作ミス・事故)
- ・ランサムウェア感染、ウィルス被害、有事(テロなど)・
- ・工事などの事故 など 事業所外に重要データを暗号化バックアップ



こんなお悩みに応えます！



データの外部保存をしたいが・・・



クラウドを利用するのは怖い



容量が大きすぎて、費用が高つく



オフラインなので、外部に逃がせない



データベースファイルを保存したい



ランサムウェア、ウィルス感染対策

月額1TBまで
月5,000円
(税抜)より

システムは専用のPCを利用し、特殊なバックアップソフトを利用します。
クラウドの保存される際には、暗号化+圧縮がかかり、ファイル名もランダムで保存されます。外部から閲覧することはできません。
※データの復元の際には、別途作業費用が発生します。

お問い合わせは下記まで！！

TEL 0942-65-4172

<http://csgjpn.com/>

inquiry@csgjpn.com

※お電話に受付は平日の10:00~17:00になります。

CSGジャパン(株)

災害対策 大容量データ 暗号化・圧縮バックアップシステム

昨今 水害、台風、高熱の被害が急増しています。SSD であれば HDD と違い水没の場合でも、故障する確率が低く、データが確保される確率も高いのですが、火災、落雷、地震東海、盗難、ウィルス、ランサムウェア、悪意のある人的攻撃、ハッキング（クラッキング）などによるデータの損失の可能性もあります。

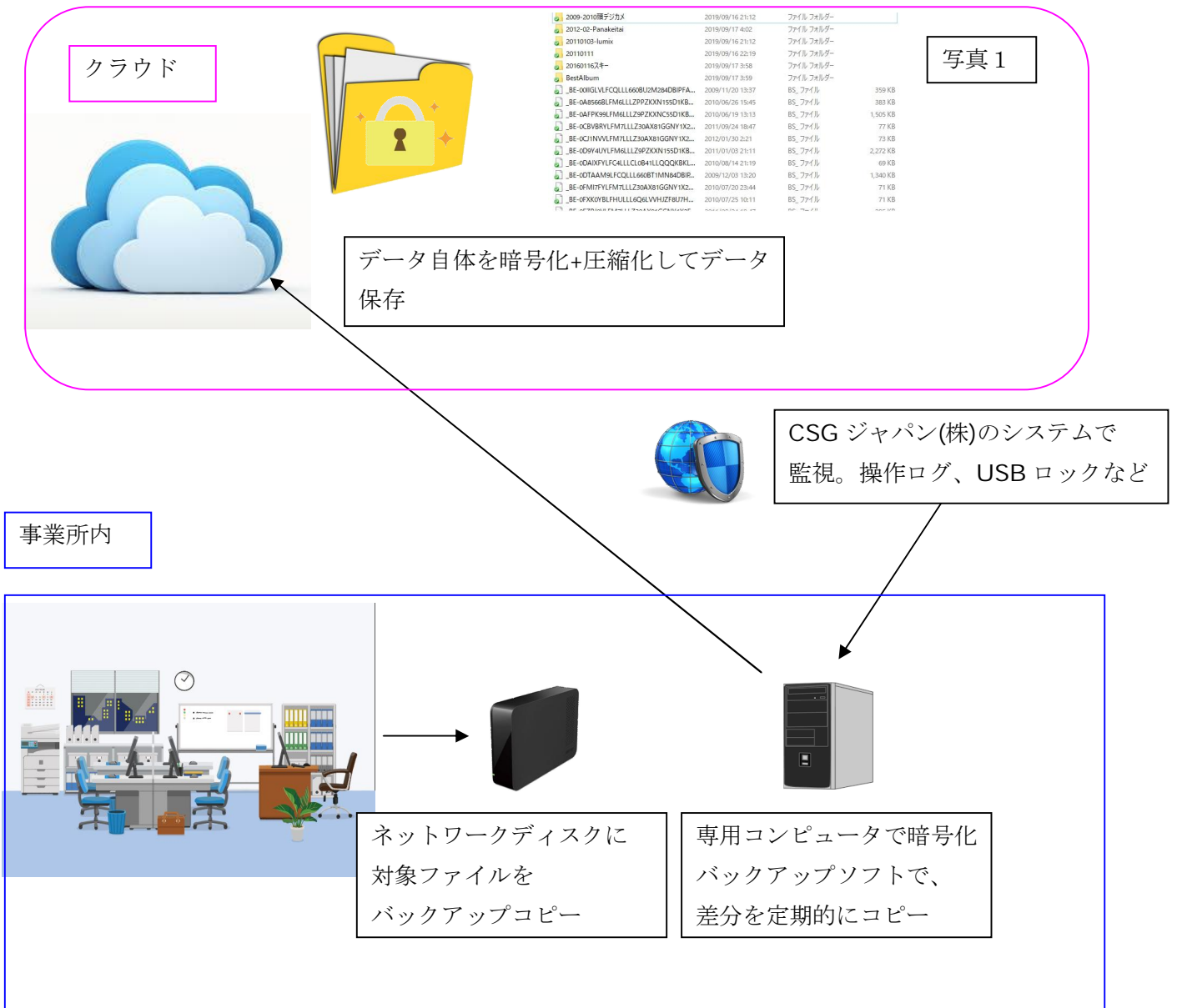
これらの被害の場合、事業所内にデータのバックアップを取っていても、対応できない可能性が十分にあります。

クラウド（ネット上、オンライン）にデータを保管するのも怖いという考えが大半です。暗号化などを施してバックアップを行えば、第三者は中身を見ることもできませんし、漏洩しても開けないので情報が洩れません。

しかし！！手間がかなりかかります。また、クラウドは事業所内のネットワークと違いインターネットを利用するため、通信中に傍受、のぞき見などされる可能性もありますし、一番のネックはスピードです。

これらのすべてを解決する仕組みを、構築しましたので、お知らせいたします。

下記は、クラウドへのバックアップのイメージ図です。



◎対象データ

すべてのファイル・データベースのバックアップファイル 事業所のデータ補ほとんどが保存可能です。

◎想定される被害

- ・地震、台風、落雷、火災、水害などの自然災害、外的要因(車が突っ込んできたなど)
- ・人的要因 過失がありシステムが復旧できない場合、嫌がらせによるシステム損失
- ・盗難
- ・ウィルス被害、ランサム被害

◎特徴

- ・バックアップするファイル自体とファイル名を暗号化・圧縮します。(写真1 保存された状態)
- ・ランサムウェア対策として、一定の閾値を設け(基本5%)、大幅にデータが書き換わった場合、専用のコンピュータは更新を行いません。(バックアップ対象のファイルを事業所内とかで大幅に変更などされた場合も同様になります)
- ・いったん事業内に設置するネットワークディスク(NAS、LAN ディスク)に対象データをコピーするので、このディスクは事業所にとって単純バックアップになります。

◎料金

☆初期機材費用

- ・クラウドバックアップアプリ暗号化機能付き 22000 円(税抜き)
- ・ネットワークディスク 2TB 15800 円～(税抜き)
- ・専用 PC 80,000 円～(税抜き) ※モニターなし(勝手に操作されないように)
- ・セキュリティー機能付きルータ(悪質サイトブロック、脆弱性保護、感染デバイス検出 / ブロック * 機能説明は3 ページ目参照) 2. 5 万～5 万(PC、携帯端末、タブレット端末数による)
通常のバッファローなどのルーターはこちらに交換をお願いします。通常の PC のセキュリティー確保もなります。既存のルータが同等のセキュリティー機能付きの場合は必要ありません。

☆初期設定費用(PTR 契約事業所の場合は下記半額)

システム設定	5 万円
ルータを変更した場合	1 万円 (プロバイダーの書類が必要 変更できない場合もあり)

☆月々の費用

- ・1TB まで 5000 円税抜き/月
- ・2TB まで 9000 円税抜き/月 ※2TB 以上の場合は要相談
専用 PC の管理含む (CSG 社の VPN サーバに接続して管理されます)

◎注意事項

- ・サービスは突然終了することがあります。
- ・システムの構成、環境、クラウドサービスの提供元に関してはセキュリティーを考慮して一切お答えできません。
- ・クラウドサーバ管理は PTR ではありません。
- ・提供元の使用料が上がった場合、定額金額を改定する場合があります。
- ・データ単位でのバックアップ用ではありません。(復元も可能ですが、都度手数料がかかります)
- ・システム全体のバックアップですので、災害・有事を想定してください。
- ・復旧作業はデータをダウンロードしてお渡しするまでです。
再構築などは PTR 久留米が対応可能な分は対応しますが、他業者のシステムなどの場合は、担当者にご相談ください。
- ・データ復旧の際はクラウドから復号化・解凍ダウンロードが必要になり必要データをデータ量によりますがダウンロードするのに数日~数十日かかります。
- ・暗号化してアップロードされるのでデータをクラウドサーバ上で閲覧することはできません。
クラウドの管理者もファイルの中身を見ることもできませんしだれも閲覧できません。
- ・プロバイダーの制限により 1日送信データ量30GBまでしか送信できませんので
30GBを超えるデータの場合は、初回のバックアップ時に数日~かかります。
- ・事業所内の機材の盗難などの 責任は負いません。
- ・専用 PC に関しては、盗難にあってもデータが入っていません。
- ・ネットワークディスクは、事業所の責任において管理されてください。
※ネットワークディスクのバックアップフォルダにもアクセスパスワードはかけます。
- ・データの復旧を100%保証するものではありません。一定の条件のもと一部、もしくは全く復元できない可能性が数パーセントあります。

例①：初回のバックアップが完了する前に、損失が起きた→初回が完全に終わっておかないと、暗号化の復号化ができないため、復元ができない。

例②：初回バックアップ以降で、管理用 PC が壊れていた、電源が落ちていた。インターネットにつながっていない期間がある、事業所側で意図的に管理用 PC の電源を落としている、もしくはネットにつなげていない期間

例③：管理用 PC のバックアップ管理ソフトの設定が書き換えられていた、もしくは バックアップに失敗するファイルなどが存在し、邪魔されていた。

例④：不明なエラーでデータの復元ができなくなっている状態になった

上記①~③は CSG のほうで定期チェックし、設定などは見直したりします。

ルーターのセキュリティー機能説明

・悪質サイトブロック

トレンドマイクロ社のデータベースを使用して、既知の悪質なウェブサイトへのアクセスを制限します。

・脆弱性保護

脆弱性保護 (Intrusion Prevention System: 侵入防止システム) によって、インターネットからのスパムや DDoS 攻撃、ネットワークの脆弱性を狙った Shellshock、ハートブリード、ビットコインマイニング、ランサムウェアの感染をブロックします。また、外部への不正通信を検知し、ボットネットとして利用されることを防ぎます。

・感染デバイス検出 / ブロック

感染デバイス検出/ブロックは、ボットネットやゾンビマシンとなった感染デバイスを利用して、お客様の大切な情報を盗んだり、他のコンピュータへの攻撃を行うことを防ぎます。